

王子としょだより

王子総合高等学校 図書館案内 Vol.70

2月に解散総選挙



場所：メディア棟 2階
蔵書冊数：22,907冊
新聞：8紙
雑誌：17誌

先月19日、高市首相は「23日衆議院解散、27日公示、2月8日投開票」を正式に表明しました。

18歳に達している王子生も有権者であり、高校生にして投票の当事者ですね。

主権者は“主体的に国のある方・政治のある方を選択できる”という権利を有します。そして、その選択をするためには、候補者の主張の内実を理解し、吟味・評価・批判する能力が欠かせません。

これは、国語科学習が非常に重要であることと同義です。

図書館には主権者教育のコーナーも設けてあり、マンガ形式の本も展示しています。教室で教わることに加えて“主権者”的概念を学びましょう。1・2年次も早晚、選挙権を付与された國や政治のある方を選択する立場になります。なお、本校は主要6紙に加え、「朝日中高生新聞」も定期購入しています。時事問題や社会的テーマが分かりやすく解説されています。ぜひご活用ください。



図書紹介

『きちんと伝わる説明の「型」と「コツ」』

阿部 恵【著】 三笠書房 分類336

本書は元アナウンサーであるスピーチコンサルタントが、「言葉の力」を磨く技術を伝授しています。

例えば、説明上手は「要点」を先に伝えます。一方、説明下手は「で、何が言いたいの？」と聞かれてしまいます。

「きちんと伝わる説明力」は、生活にも勉強にも、そして人間関係にも役立つ一生モノのスキルです。

目次を見て、参考になりそうな箇所を読み、実際に試してみてはいかがでしょうか。



『本を読むだけで脳は若返る』

川島 隆太【著】 PHP研究所 分類491

著者は脳科学の知識を広く社会に普及した医学者です。

彼は脳を活性化する最良の方法は、読書とりわけ「音読」が有効であると説いています。

読書・音読には年齢にかかわらず絶大な効果があるそうです。

まだ高校生である若いみなさんにはピンと来ないかもしれません、今からでも文章を音読することを習慣化しておくと思わぬメリットがあるかもしれません。

年度末のお知らせ

借りている本は、年度末までに必ず返却してください。特に3年次生は卒業までに確実な返却をお願いします。1・2年次生を対象に春休み貸出が可能です。年度末も、暦通りの開館になります。年度をまたいで借りたい場合は申し出てください。

今月の小特集「政治について考えよう」

としょだよりの冒頭に関連して、政治や選挙に関する本を集めてみました。若い人に限らず、日本は平和であるためか、政治に無関心な大人も多い国だと思います。しかし政治は私たちの生活に直結しています。政治に“無関心”でいられても、政治と“無関係”であることはできません。興味のあるところから少しづつ学んでみましょう。